



## “『広報龍ヶ崎』大搜索”

昭和30年代に発行された第1号～第6号を探しています!

龍ヶ崎市では、昭和30年代に発行された市広報紙『広報龍ヶ崎』の第1号から第6号までをお持ちの方を探しています。

市制施行70周年を迎える本市では、現在、広報龍ヶ崎の歴史を紐解く企画を計画しています。

市制施行がされた翌年の昭和30年7月に初めて発行された『広報 龍ヶ崎』。

現在“りゅうほ一”の愛称で市民に親しまれている『広報 龍ヶ崎』は本日現在で934号まで発行。近年は、ご自宅に直接配布する全戸配布を行っています。

昭和30年の発行当時は、町内の班程度の規模で1部を配布し、回覧で広報紙を配布していたとみられています。そのため、回覧後は配布された地区の班長宅などで保管されていたのではと考えられます。



▲『広報 龍ヶ崎』第1号 表紙

発行当初の『広報龍ヶ崎』第1号は、6ページ構成のうち、3～4ページが、第2号から第6号は、龍ヶ崎市役所や歴史民俗資料館に現物やデータが保存されていません。

これまで、様々な形で現物の搜索を行っていますが、未だ発見には至っておらず、すでに発行から70年近くが経過しているため、当時を知る方も少ない状況です。

(※現在では広報紙『広報龍ヶ崎』(りゅうほ一)は永年保存の規定となっています)

本市が実施する「まちづくり市民アンケート」では、市民が最も市の情報を取得する手段として、市民生活になくてはならない広報媒体の一つとなっていることから、本市の歴史を広報紙の視点からも紐解いていきたいと考えています。

報道機関の皆さまにおかれましては、周知のご協力をお願いいたします。

■探している  
広報紙

○昭和30年代に発行された『広報龍ヶ崎』  
・第1号から第6号

■保管されている  
方の連絡先

龍ヶ崎市秘書広聴課(りゅうほ一編集室)  
電話:0297-60-1511  
メール:hisyo@city.ryugasaki.lg.jp

担当課

龍ヶ崎市 総合政策部 秘書広聴課 広報・プロモーショングループ  
担当者:大野(おおの)・関口(せきぐち) 連絡先:0297-60-1511







